

2004年4月1日

報道各位

新日鉱ホールディングス株式会社
株式会社ジャパンエナジー
日鉱金属株式会社
株式会社日鉱マテリアルズ
日鉱金属加工株式会社

2004年4月1日付新入社員の入社式について

1. 新日鉱グループのコア事業会社である株式会社ジャパンエナジー(本社:東京都港区虎ノ門二丁目, 社長:高萩光紀), 日鉱金属株式会社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目, 社長:大木和雄), 株式会社日鉱マテリアルズ(本社:東京都港区虎ノ門二丁目, 社長:岡田昌徳)および日鉱金属加工株式会社(本社:神奈川県高座郡寒川町倉見, 社長:足立吉正)の4社は, 本4月1日, 次のとおり新入社員を迎えました。

	ジャパンエナジー	日鉱金属	日鉱マテリアルズ	日鉱金属加工
大学院・大学卒社員	18(17)	14(15)	6(5)	9(10)
(内訳)	事務系	3(4)	4(2)	3(1)
	技術系	11(11)	2(3)	6(9)
高校卒社員	13(12)	6(4)	0(3)	4(2)
計	31(29)	20(19)	6(8)	13(12)

()内は昨年度実績。

大学院・大学卒社員技術系には工専卒社員を含む。(今年度日鉱金属採用2名, 昨年度日鉱金属採用1名, 昨年度日鉱金属加工採用1名。)

日鉱金属の昨年度実績は, 日鉱金属金属加工事業部門を除く。

日鉱金属加工の昨年度実績は, 日鉱金属金属加工事業部門の採用。

2. 本日, 各社社長は, 入社式でそれぞれ訓示を行いました。その要旨は次のとおりです。

ジャパンエナジー社長 高萩光紀

『当社は, この4月から新たな中期経営計画を推進していく。皆さんには, 共に戦っていく仲間として大きな期待がかかっており, この期待を各人のステップアップのためのエナジー(活力)に変えていただくとともに, 次のことをお願いしたい。

この分野では誰にも負けないという能力を身につけ, 「第一人者」としての自信を持ってもらいたい。誇りと気概を持って何事にも能動的に取り組んでほしい。そうした皆さんのチャレンジ精神が職場や会社に新たな変革の風を吹き込むと信じている。

絶えず変化する環境に迅速かつ的確に対応するには, アンテナを高くかけ, 広く情報を得る努力が必要である。そうした中で, 物事の本質を見抜く力を養い, 迅速的確な判断や行動に結びつける力を身につけてほしい。

皆さんは「一企業人」である前に「一社会人」である。当社の基本理念に掲げているように, 仕事を離れたところでも「ひとりの人間」として, 社会規範・倫理に則し, 良識ある世の中のエナジーとなるべく自己研鑽に励んでいただきたい。』

日鉱金属社長 大木和雄

『資源・金属専業会社である当社では、グローバルな場での経験を積むことができ、チャンスの多い未来が待っていると云える。

皆さんには次の4点を期待する。

非鉄素材を内外の多くの顧客に提供している当社の事業に誇りと愛着を抱くとともに、自分の仕事に自信を持って臨む。

変化への備えを常に怠たらず、日頃から目標に向けて質の向上と改善を積み重ねていく。

ムダをなくして効率的に仕事をする。

早期に業務の基本を身につけ、当社の改革に参画され、誠実で信義を重んずる国際人に成長する。』

日鉱マテリアルズ社長 岡田昌徳

『皆さんは、新生日鉱マテリアルズの記念すべき第1期生である。

当社は、変化の激しいエレクトロニクス業界において、「魅力あるファーストベンダー」となることを目標とし、その目標達成のために「チャレンジ」「スピード」「コミュニケーション」の3つを大切にしている。

皆さんには次の3点について心がけていただきたい。

仕事人に徹する。

改善する心を持つ。

今日の思いを忘れない。』

日鉱金属加工社長 足立吉正

『皆さんは日鉱金属加工として最初の新入社員である。競争の激しい電子部品材料業界に身を置く当社は、「利益率重視のコンパクトで効率的な体制づくり」、「中国での現地法人設立」等の事業基盤強化に邁進している。

皆さんには次の3点をお願いしたい。

全体感・バランス感覚を持つ。

国境を意識しない。

正義感（フェアネス）を持つ。』

3. また、新入社員を一同に会し、新日鉱ホールディングス 清水康行 社長が新日鉱グループを代表して、要旨次のとおり訓示を行いました。

『若さ溢れる皆さんを迎え、喜ばしい限りである。皆さんには、新日鉱グループの一員として次の4点を心がけていただきたい。

逆境や困難なときこそ、チャンスと捉え、大胆かつ柔軟な発想とアグレッシブな情熱で「変革」に取り組む。

グループ内外で多くの方の価値観、考え方に触れ、自分の視野をさらに広げるため、横のネットワーク作りを意識的に行う。

プロ意識を持って、自分の担当業務に関する知識や技術を多くかつ早く身に付ける。

高い倫理観を持って、問題を隠すことなく、知恵を出し合って解決しようとする姿勢を持つ。』

以 上

問い合わせ先：新日鉱ホールディングス

I R・広報担当【山本,高元,花島】

TEL：03(5573)5123 FAX：03(5573)5139